

〔第12回〕
予防衛生協会
セミナー

2008年11月28日(金)

〔開催時間〕9:15～17:00

〔会場〕文部科学省研究交流センター
茨城県つくば市竹園2-20-5

サル類を安全に
取り扱う為に

P R O G R A M

9:15 開会

開会の挨拶 (社) 予防衛生協会理事長 倉田 毅

来賓挨拶 (独) 医薬基盤研究所 霊長類医科学研究センター長 保富 康宏

第1部 「バイオセーフティ」 座長 (社) 予防衛生協会 藤本 浩二

9:30 「バイオセーフティ: バイオリスクマネジメント」 国立感染症研究所 杉山 和良

10:30 「サル類におけるバイオセーフティ」 国立感染症研究所 網 康至

11:15 「遺伝子組換え動物実験におけるバイオセーフティ」 東京大学 久和 茂

12:00 昼食

〈研究助成事業〉

13:00 研究奨励賞・技術奨励賞授与式

13:15 研究奨励賞受賞講演

「サルエイズモデルにおけるCTL誘導型予防ワクチンの長期的効果に関する研究」
東京大学医科学研究所 川田 真幹

〈トピックス〉 座長 (社) 予防衛生協会 小野 文子

13:35 「遺伝子治療研究におけるカニクイザルの有用性」
(財) 東京都医学研究機構 東京都神経科学総合研究所 高田 昌彦

〈特別講演〉 座長 (社) 予防衛生協会 小野 文子

14:20 予防衛生協会30周年によせて「霊長類における人獣共通感染症の歴史」
(社) 予防衛生協会理事 山内 一也

15:10 休憩

第2部 「実験動物カニクイザルの質を高める」 座長 (社) 予防衛生協会 岡林 佐知

15:25 「霊長類医科学研究センター30年の変遷(実験用カニクイザル飼育の現場から)」
(社) 予防衛生協会 羽成 光二

16:00 「カニクイザル繁殖コロニーの微生物学的管理とSPF化」 (社) 予防衛生協会 藤本 浩二

16:35 総合討論

16:50 閉会

閉会の挨拶 (社) 予防衛生協会常務理事 鈴木 秀幸

●参加申し込み記入事項

※書式はHPをご参照下さい。

- ・会社名・所属・職種・氏名(フリガナ)
- ・連絡先(住所・FAX・TEL・E-mail)

●会費 無料(昼食弁当付き)

●定員 120名

●懇親会

日時: 11月27日(木) 17:15～(セミナー前日)

会費: 4,000円

場所: レストランエスポワール(つくばエポカル内)

※霊長類医科学フォーラムあるいは予防衛生協会セミナーの参加者が親睦を深め、また研究等について議論する場としてご利用ください。

●宛先

〒305-0843 茨城県つくば市八幡台1-1
社団法人 予防衛生協会 第12回セミナー係
FAX 029-837-2299
E-mail seminar2008@primate.or.jp

●締切

2008年11月14日(金) (定員になり次第締め切ります)
受付の通知は、FAX、E-mailまたは郵便で行います。

詳細は <http://www.primate.or.jp/> をご覧下さい。

〔主催〕社団法人 予防衛生協会

〔後援〕厚生労働省・文部科学省・農林水産省

〔協賛〕国立感染症研究所・独立行政法人医薬基盤研究所

